

一万年以上も続いた“縄文文化”と外来の新風“弥生文化”は、私たちのルーツと言ってよいでしょう。本展示では、県内各地で発掘された本物の縄文土器や弥生土器が並びます。大きな土器やきれいな土器、あるいはふしぎな形の土器に込められた古代の人々の心を感じながら、“埼玉人”のルーツに思いをはせてみてください。

ほろ
たま展 2013



縄文

VS 弥生

～埼玉人のルーツをさぐる～



平成26年

とき 2月8日(土)～3月9日(日)

AM9時～PM4時30分まで(入館はPM4時まで)

※会期中の2月10日・17日・24日・3月3日は休館日

ととろ 埼玉県立さきたま史跡の博物館

JR 吹上駅下車「佐間経由行田車庫行」「佐間経由行田工業団地行バスで
バス停「産業道路」下車徒歩15分

(観覧料 一般 200円)

お問い合わせ先

公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
〒369-0108 熊谷市船木台4-4-1
電話 0493-39-5344 (資料活用部)

人面付土器 左上：伊奈町原遺跡(縄文)
右上：行田市池上遺跡(弥生)
土器 左下：日高市宿東遺跡(縄文)
左下：さいたま市中里前原遺跡(弥生)

主催/公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団
共催/埼玉県教育委員会 埼玉県立さきたま史跡の博物館